

みんな違って、みんないいーLGBTについて学習しよう②ー

前号に続き、LGBTについて学習しましょう。

Lesbian (レズビアン) ⇒心と体の性が女性で、女性を好きになる人

Gay (ゲイ) ⇒心と体の性が男性で、男性を好きになる人

Bisexual (バイセクシュアル)

⇒心と体の性は男性(女性)で、男性と女性の両方好きになる人

Transgender (トランスジェンダー)

⇒体と心の性が不一致の人で、恋愛対象は男性の場合も女性の場合もあります。



「あなたの周りにLGBTの人はいますか？」と聞かれたら、きっと多くの人が「いない」と答えるのではないのでしょうか。しかしながら、LGBTは、人口の3~5%ほどで、40人のクラスにすると、計算上1~2人はいることになります。あなたの周りに「いない」のではなく「見えない」のです。なぜ見えないのか…それは、LGBTの人々に対して「ホモ」「レズ」「おかま」などの差別用語を使ったり、笑いのネタにするという人権感覚が乏しい人が存在することで、多くのLGBTの人々が不安を感じて、周りの人にカミングアウト(人に知られたくないことを告白すること)できないでいるからです。

しぐさや言葉使いが優しい男子、月経になるたびに女性としての体がたまらなく嫌だと言う女子、異性よりも同性の方に興味があるという子など、私は、これまでいろいろな生徒に出会ってきました。思春期、青年期は「自分って何？」の答えを求めてさまよう時期。今まで意識しなかった自分の性に対して違和感を持つ人も出てきます。一人で悩んでいないで、教育相談室で一緒にお話しませんか？

みんなでアライ(Ally)になりましょう!

アライとは、英語のAlly(支援者、味方)に由来する言葉で、LGBTの友だちを優しく受け入れる人のことです。あなたの周りにもLGBTの友だちがいるかもしれません。何気ない会話で差別用語を使わないでください。もし、友だちからカミングアウトを受けたら、それはあなたを信頼している証拠です。「ありがとう」を伝え、本人の許可のない人へカミングアウトの内容を話すことは絶対にやめましょう。

☆ カウンセラーの先生方が来校されます ☆

本校には次のカウンセラーの先生方が毎月来校されます。「辛いけれど、どうしていいかわからない」という人、「よく眠れない」「食欲がない」「体調が良くない」などの症状がある人は、ぜひ先生方に相談してみてください。秘密は守られますので安心してください。

《カウンセラーの先生と12月の相談日》

● 田邊 美和子先生 (本校教育相談専門員)

毎週火曜日、木曜日 午後12時30分~17時30分(4日、6日は除く)

● 堀 智哉先生 (各務原病院 臨床心理士)

毎週月曜日、金曜日 午後7時~9時(7日、10日、14日のみ)

● 鷺見 栄子先生 (社会福祉士)

毎週水曜日 午後2時~4時(12日、19日のみ)

☆生徒のみなさんへ…面談は予約制です。HR担任、教育相談係(教育相談室:本館3階)、養護教諭(保健室:本館1階)の先生のいずれかに申し込んでください。

★保護者の方へ…カウンセラーの先生との面談は、保護者の方のみでも受け付けます。

お申し込みは、定時制教育相談係(花林・服部・栗本)までお願いします。

電話番号は(058)275-7185です。どうぞお気軽に申し込んでください。

★本校の特別支援教育コーディネーターは、服部と栗本です。何かございましたら、遠慮なくご相談ください。